

南魚沼市監査委員告示第3号

監 査 結 果 の 公 表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づく監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

令和4年10月25日

南魚沼市監査委員 片桐 真司

南魚沼市監査委員 関 常幸

南魚監第67号
令和4年10月25日

南魚沼市長 林 茂 男 様
南魚沼市議会議長 塩 谷 寿 雄 様

南魚沼市監査委員 片 桐 真 司
南魚沼市監査委員 関 常 幸

財政援助団体等の監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等に対する監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果を報告します。

記

1 基準に準拠している旨

監査委員は、南魚沼市監査基準（令和2年2月12日監査委員告示第1号）に準拠して監査を行った。

2 監査の対象

令和3年度において、南魚沼市が補助金等を交付した団体（財政援助団体）及び公の施設の管理を行わせている団体（指定管理者）。

3 監査の実施期間及び実施団体 令和4年8月25日から令和4年10月25日まで

実施月日	実施団体
9月27日	東地区地域づくり協議会 一般社団法人南魚沼市観光協会
9月29日	六日町商工会 社会福祉法人南魚沼市社会福祉協議会
10月7日	社会福祉法人どろんこ会（どろんこ保育園）

4 監査を実施した監査委員

南魚沼市監査委員 片 桐 真 司

南魚沼市監査委員 関 常 幸

※ただし、10月7日の監査は、片桐監査委員のみで実施

5 監査の方法

監査にあたっては、現地に赴き、各団体から提出された資料及び提示のあった関係帳簿・関係書類を調査するとともに、次の点を中心に関係職員からの説明を聴取するなどの方法により実施した。また、指定管理者が管理する施設（以下「指定管理施設」という。）については、当該施設の現地調査を実施した。

- (1) 交付された補助金等が交付目的どおりの効果を発揮しているか
- (2) 指定管理制度が有効に機能しているか

6 監査の結果

交付された補助金等に係る出納その他の事務は概ね適正に処理され、その目的どおりの効果があるものと認められた。

指定管理施設の管理・運営についても適正に行われているものと認められた。

各団体に係る監査の結果は、以下のとおりである。

○東地区地域づくり協議会

1 交付金の交付状況（令和3年度）

(1) 地域活性化支援事業交付金（ふるさと納税含む）	3, 276, 000円
(2) 地域活動拠点支援交付金	2, 310, 000円
(3) 地域コミュニティ活性化事業パイロット事業交付金	100, 000円

2 団体の概要

名称：東地区地域づくり協議会

設立：平成19年10月1日

構成員：47名

（会長1名、副会長3名、顧問2名、幹事8名、監事2名、事務長1名、補助員1名、委員29名）

業務内容：地域コミュニティの活性化を図る活動拠点としての業務

3 監査の結果

(1) 令和3年度収支決算書

ア 地域活性化支援事業分（地域コミュニティ活性化事業パイロット事業含む）

○収入の部 （単位：円）

区 分	決算額	摘 要
前年度繰越金	321, 176	
地域活性化支援事業交付金	3, 282, 500	市より
地域コミュニティ活性化事業 パイロット事業交付金	100, 000	市より
負担金	50, 000	LED負担
合 計	3, 753, 676	

○支出の部

(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
基礎事業費	1,489,510	6件
提案事業費①～⑤計	1,976,322	
①地域活性化に資するイベント等の費用	190,000	
②安全・安心に資する費用	285,780	
③環境改善に資する費用	225,000	
④組織づくりに資する費用	1,245,542	
⑤予備費	30,000	サンロック
合 計	3,465,832	

収入合計 3,753,676円 - 支出合計 3,465,832円
 = 次年度繰越金 287,844円

イ 地域活動拠点支援事業分

○収入の部

(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
前年度繰越金	42,245	
地域活動拠点支援事業交付金	2,310,000	市より
広域協定負担金	360,000	コピー機使用料、通信費、 施設管理費
預金利息	24	
私用コピー使用料	15,806	
合 計	2,728,075	

○支出の部

(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
人件費	2,052,000	事務長・補助員給与、鍵 保管・配送手当
コピー機使用料	372,205	協議会、広域協定
通信費	111,222	協議会、広域協定
保険料	8,518	労災、除雪機
センター管理費	80,645	電球等
センター事務費	21,901	コピー用紙
合 計	2,646,491	

収入合計 2,728,075円 - 支出合計 2,646,491円
 = 次年度繰越金 81,584円

(2) 補助事業の概要

地域活性化支援事業交付金は、地域の課題解決又は活性化に繋がるために行う事業費で、基礎事業（主に地元で管理する法定外公共物の修繕及び市道に付帯する道路構造に影響を与えない軽微な修繕に要する経費）、提案事業（地区としての特性を活かし、地域活性化のため独自に計画する事業に要する経費）と人口割により算出された額、その他加算等の合計を交付するものである。

地域活動拠点支援交付金は、地区住民の集える自治活動の拠点づくりの場を提供し、市民の手による望ましい地域社会づくりの推進に資することを目的として設置された地区センターの管理運営等に要する経費を交付するものである。

いずれも南魚沼市地域コミュニティ活性化事業実施要綱（平成24年2月24日告示第24号）に基づき実施されている。

(3) 監査委員の所感

旧町単位の12地区で地域づくり協議会が設置されており、各地域で独自のコミュニティ活動を行っている。東地区では、人口減少、高齢・過疎化などの課題に対応するため、地域の住民が実情を認識し、価値観を共有しながら、地域活性化ビジョンを策定する。骨子である活性化の木（5つの幹と16の課題）の活動をできることから取り組んでいただくことにより地域の活性化に努めていただきたい。

東地区地域づくり協議会が、みんなの食堂や新たなイベント等を通して、さまざまな人たちとの関わりから仲間づくり、人づくりの場となることを望むものである。

○一般社団法人南魚沼市観光協会

1 補助金等及び指定管理委託料の交付状況（令和3年度）

(1) 南魚沼市観光協会運営費補助金	13,564,617円
(2) 令和2年度繰越 南魚沼市ふるさと応援プレミアム付き旅行券事業補助金	13,564,399円
※ただし、事業の補助金総額は83,564,399円で、令和2年度分70,000,000円を含む。	
(3) 南魚沼市ふるさと応援プレミアム付き旅行券事業補助金	114,932,296円
(4) 南魚沼市温泉利用券事業補助金	30,236,665円
(5) 新型コロナウイルス感染症対策観光支援事業補助金	30,000,000円
(6) 冬の観光誘客PRイベント事業補助金	1,000,000円
(7) DMO勉強会運営補助金	125,534円
(8) 浦佐駅観光案内所運営事業費負担金	2,475,756円
(9) 道の駅南魚沼指定管理委託料	29,287,149円

2 団体の概要

設立 平成25年8月26日

目的 観光経済のまち、南魚沼市における観光事業の健全な発展を図り、もって地域経済及び地域文化の発展並びに公共の福祉に寄与すること（定款から）。

役員 理事16名 監事2名

3 監査の結果

(1) 令和3年度決算書

ア 収支決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
会 費	50,000	一 般 事 業 費	21,213,309
負 担 金	1,505,340	特 別 事 業 費	22,711,760
市 負 担 金	2,475,756	各 種 事 業 費	48,566,035
市 補 助 金	43,690,151	指 定 管 理 受 託 事 業 費	30,595,771
市 委 託 料	21,100,000	管 理 費	29,707,832
指 定 管 理 受 託	29,287,149	消 費 税 ・ 税 金	2,279,500
イ ベ ン ト 事 業 補 助 金	1,000,000	合 計	155,074,207
各 種 事 業 等	67,505,396	事 業 活 動 収 支 差 額	11,539,585
合 計	166,613,792	前 受 預 かり 金 額	9,926,000
		当 期 収 支 差 額	1,613,585

イ 令和2年度繰越 南魚沼市新型コロナ復興旅行券発行特別会計事業繰越最終決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
市補助金(令和2年度)	70,000,000	印 刷 製 本 費	1,028,434
市補助金(令和3年度)	13,564,399	宣 伝 費	514,910
売 上 金	77,740,000	委 託 料	5,155,619
雑 収 入	112	事 務 費	1,291,548
		販 売 費	153,314,000
合 計	161,304,511	合 計	161,304,511

※ただし、事業の補助金総額は83,564,399円で、令和2年度分70,000,000円を含む。

ウ 南魚沼市新型コロナ復興旅行券発行特別会計事業決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
市 補 助 金	114,932,296	印 刷 製 本 費	951,346
売 上 金	230,083,000	宣 伝 費	5,843,464
雑 収 入	94	委 託 料	9,199,735
		事 務 費	1,185,845
		販 売 費	327,835,000
合 計	345,015,390	合 計	345,015,390

エ 南魚沼市温泉利用券事業特別会計決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
市 補 助 金	30,236,665	印 刷 製 本 費	1,343,540
		委 託 料	280,625
		事 務 費	550,000
		販 売 費	28,062,500
合 計	30,236,665	合 計	30,236,665

オ 指定管理施設（今泉記念館、憩いの広場、駐車場、緑地）入込数（単位：人、台）

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
道の駅来訪数	339,418	288,245	433,109
今泉記念館	20,889	20,740	20,100
駐車台数	125,713	106,752	160,405
うち大型車台数	462	276	1,815

参考 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休業

道の駅全館 令和2年4月25日から令和2年5月31日まで

アートステーション 令和2年4月25日から令和2年6月19日まで

(2) 監査委員の所感

観光地域づくり候補法人（候補DMO）に令和3年3月31日付けで登録をされ、候補DMOに登録してから3年以内に観光地域づくり法人（登録DMO）としての登録を受けるため、登録申請に向けた協議・検討を関係団体や民間企業などと重ねている。観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人となることを望むものである。

道の駅南魚沼の来訪者数は、新型コロナウイルス感染症による影響のため厳しい状況であったが、イベント開催や地域住民との交流促進による利用があった。団体客の減少が今後も予想され美術館収入以外の模索や、緑地の多様な活用方法を考えるとのことですが、利用者の目線に立った創意工夫に努めていただきたい。

○六日町商工会

1 補助金の交付状況（令和3年度）

(1) 南魚沼市商工業振興事業補助金（経営改善指導員設置及び指導事業）

5,120,000円

(2) 飲食店利用促進事業補助金

11,050,000円

2 団体の概要

会 員 685名（組織率 50.4%）

役 員 理事32名、監事2名

総 代 110名

組 織 8部会、9委員会、事務局（事務局長1名、職員7名、臨時職員2名）

3 監査の結果

(1) 令和3年度一般会計収支決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
県 補 助 金	35,190,523	経営改善普及事業指導職員設置費	40,159,266
市 補 助 金	16,170,000	経営改善普及事業指導事業費	3,208,737
全 国 連 補 助 金	572,430	地 域 総 合 振 興 事 業 費	18,163,871
会 費 ・ 手 数 料	61,404,413	そ の 他	55,921,332
そ の 他	4,400,285	次 期 繰 越 収 支 差 額	3,078,952
前 期 繰 越 収 支 差 額	2,794,507		
合 計	120,532,158	合 計	120,532,158

(2) 監査委員の所感

地区商工業者のうち、商工会員は685事業者、組織率は50.4%となっている。

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、観光業や飲食業の低迷が市内全体の産業に影響し、厳しい状態が続いている中で、国・県・市の経済支援策に対する各種相談事業や支援金の受付などを行い、市内商工業者の拠り所として大きな役割を果たしている。

市内3商工会の合併に向けた協議を行っているとのことであるが、人口減少の進行、経営者の高齢化、後継者不足、コロナとの共生など社会的・経済的に大きく変化しつつある中、将来を見据えた上で、商工会事業のより一層の充実を図っていただきたい。

市の商工業の中心である六日町が活気をもって発展していくことで、市全体の地域産業の発展にも繋がるということを意識しつつ、今後も商工業者の支援と地域振興にご尽力いただきたい。

○社会福祉法人南魚沼市社会福祉協議会

1 補助金及び指定管理委託料の交付状況（令和3年度）

(1) 南魚沼市社会福祉協議会運営費補助金（事務費・事業費）	55,457,000円
(2) 南魚沼市社会福祉協議会地域福祉振興事業費補助金	2,375,000円
(3) 指定管理委託料	
ア 南魚沼市福祉センター	7,898,481円
イ 大和老人福祉センター	8,182,619円
ウ 塩沢老人福祉センター	1,920,232円

2 団体の概要

設 立 平成16年11月1日

役 員 理事13名 監事2名 評議委員19名

職員数 70名（うち正職員39名）

機 構 本所 支所2箇所 訪問介護事業所 居宅介護支援事業所

養護老人ホーム魚沼荘

3 監査の結果

(1) 令和3年度決算書

ア 社会福祉事業事業区分資金収支内訳表

(単位：円)

区 分	法人運営 事業	福祉援護 事業	共同募金 配分事業	市 受 託 事 業	県 社 協 受託事業	居宅介護等 事 業	
収 入	会 費	8,707,000					
	寄 付 金	744,098		370,000	216,300	67,000	
	市 補 助 金	55,457,000		2,375,000			
	共 同 募 金			8,541,019			
	助 成 金	835,000		150,000		2,653,000	
	受 託 金		964,080	4,099,475	191,598,094	74,000	
	介護保険事業						82,631,887
	障害福祉等						17,282,530
	そ の 他	807,867	135,300	446,050	5,232,919	215,554	1,237,914
	小 計	66,550,965	1,099,380	15,981,544	197,047,313	2,942,554	101,238,331
支 出	人 件 費	56,698,635		3,752,174	99,754,565	2,763,032	89,433,869
	事 業 費	1,726,392	948,376	8,993,180	74,146,584	52,117	6,115,994
	事 務 費	8,850,443	7,154	55,926	18,488,580	224,954	2,655,236
	助 成 金			1,917,450	70,000		
	そ の 他	75,000	138,800		3,591,634		
小 計	67,350,470	1,094,330	14,718,730	196,051,363	3,040,103	98,205,099	
経常活動収支差額	△799,505	5,050	1,262,814	995,950	△97,549	3,033,232	
施設整備収支差額	△569,736		△280,830	△616,274		△759,660	
その他活動収支差額	4,830,856	△69,000	△353,000	△2,880,348	9,000	189,243	
当期資金収支差額	3,461,615	△63,950	628,984	△2,500,672	△88,549	2,462,815	

イ 市受託事業（指定管理施設）拠点区分資金収支明細書

(単位：円)

区 分	南 魚 沼 市 福 祉 セ ン タ ー	大 和 老 人 福 祉 セ ン タ ー	塩 沢 老 人 福 祉 セ ン タ ー	
収 入	委 託 料	7,898,481	8,182,619	1,920,232
	利 用 料	2,852,600	976,900	4,200
	そ の 他	139,086	115,220	85,000
	小 計	10,890,167	9,274,739	2,009,432
支 出	事 業 費	6,994,741	5,487,898	1,625,165
	事 務 費	4,061,977	3,968,202	643,846
	小 計	11,056,718	9,456,100	2,269,011
当期資金収支差額	△166,551	△181,361	△259,579	

(2) 監査委員の所感

南魚沼市社会福祉協議会は、6の拠点区分を21のサービス区分ごとに分けた事業計画に沿ってきめ細かく福祉事業を展開している。主な事業である地域福祉に関する事業は、市からの補助金や共同募金の配分金等を、指定管理施設や生活困窮者自立支援事業等は市からの委託料を財源としている。財源である会費についても、理解や協力を得られるように企業訪問を始めることにより賛助会費の増加に努めている。

令和元年度からの新型コロナウイルス感染症による影響で事業運営に困難もあり、苦慮されながらの対応と感じたが、引き続き各部署で協力しながらウイズコロナを進めていきたい。

問題が多岐にわたり、人とのつながりが希薄化しているなかで、社会福祉協議会の事業が大切だと感じている。子ども食堂や生活困窮者支援等においても、地域の助け合いにつながる活動に取り組んでいかれることを望むものである。

○社会福祉法人どろんこ会（南魚沼どろんこ保育園）

1 補助金等の交付状況（令和3年度）

(1) 子ども・子育て支援交付金（地域子育て支援拠点事業）	4,823,000円
(2) 子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金（保育の質の向上のための研修事業）	200,000円
(3) 特別保育事業補助金（県単）（未満児保育事業）	2,752,000円
(4) 特別保育事業補助金（市単）（障がい児保育事業）	4,000,000円
(5) 南魚沼市保育所等新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金（保育環境改善等事業）	369,000円
(6) 教育・保育施設健診事業補助金	112,610円
(7) 子どものための教育・保育給付費	92,954,050円
(8) 南魚沼市保育士等処遇改善臨時特例交付金	415,820円

2 団体の概要

名 称：社会福祉法人どろんこ会（南魚沼どろんこ保育園）

所 在 地：東京都渋谷区1-2-5 MFPR渋谷ビル 13F

設 立：平成19年3月

事 業 内 容：認可保育園、学童保育室、病後児保育室、子育て支援センター、児童発達支援施設の運営等

3 施設の概要

名 称：南魚沼どろんこ保育園

所 在 地：南魚沼市大木六596-3

開 設：平成29年4月1日

定 員：85名

4 監査の結果

(1) 令和3年度事業内容

ア 南魚沼どろんこ保育園拠点区分 資金収支計算書

(単位：円)

収 支 区 分		事 業 活 動	施 設 整 備 等	その他の活動	補助金確定額
収 入	保育事業収入				
	施設型給付費	93,817,690			92,954,050
	補助金事業（公費）	12,687,010			12,672,430
	その他の保育事業	10,232,803			市補助金計 105,626,480
	その他の収入	2,191,926			
	拠点区分間繰入金			16,000,000	
支 出	人 件 費	95,286,956			
	事 業 費	11,670,160			
	事 務 費	9,221,248			
	そ の 他	2,123,850			
	施 設 資 金 借 入 金 元 金 償 還		11,692,272		
	拠 点 区 分 間 繰 入 金				11,600,000
事業活動による収支差額（1）		627,215			
施設整備等による収支差額（2）			△11,972,772		
その他の活動による収支差額（3）				4,400,000	
当期資金収支差額（4） ＝（1）＋（2）＋（3）		△6,945,557			
前期末支払資金残高（5）		16,182,836			
当期末支払資金残高 ＝（4）＋（5）		9,237,279			

* 保育事業収入額には、他自治体からの補助金も含むため市の補助金額に一致しない。

イ 入園状況及び職員配置（令和3年度末現在）

(単位：人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合 計
定 員	10	13	12	16	20	14	85
在 籍 数	10	13	11	18	19	14	85

- ・施設長 1名
- ・主任保育士 1名
- ・保育士 16名
- ・保育補助 2名
- ・看護師 1名
- ・調理員 3名
- ・用務職 2名

(2) 監査委員の所感

保育理念「にんげん力。育てます。」の下、保育目標「センス・オブ・ワンダー」にあるように、地元にいると当たり前になりがちな風景や生業を素晴らしいと感じる感覚や、様々な原体験を通じて自分で学び取っていく力を育てている。施設長によれば「この地には子どもを育てる環境が元々備わっている」のであり、それぞれを十二分に活かした保育を行っている。

地元の行事への参加、地元のお年寄りとの山登り、冬の除雪作業の協力など、地域に溶け込み地域と一緒に子どもを育てている。地域との繋がりがこの園の特色をより輝かせていると感じる。今後も地域と連携し、子ども達の間人間力を育てる保育を行っていくことを望むものである。